

## 顕性副腎性 Cushing 症候群に関する研究

研究分担者 方波見卓行・聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院・副病院長

### 研究要旨

顕性副腎性 Cushing 症候群の診断基準・重症度分類の改訂と学会承認を得るため、AMED、国際医療研究開発費の難治性副腎疾患研究班と連携し、患者登録データベース(レジストリ)を構築・開始(例数;約 100 例)した。

### A. 研究目的

顕性副腎性 Cushing 症候群の診断基準・重症度分類の改訂と学会承認を得る。

### B. 研究方法

国際医療研究開発費・難治性副腎疾患の診療の質向上と病態解明に関する研究(ACPA-J、国立国際医療研究センター27 指 1402、主任研究者 田辺晶代医師)ならびに日本医療研究開発機構(難治性疾患実用化研究事業)・難治性疾患に直結するエビデンスの創出(JRAS、AMED 課題番号 JP18ek0109352、主任研究者 成瀬光栄医師)と連携し、患者登録ベース(レジストリ)を構築・開始する。

### (倫理面への配慮)

各参加施設の倫理委員会で承認を得た後に研究実施した。

### C. 研究結果およびD. 考察

現在約 100 例の患者が登録され、その人口動態学的指標、症候、内分泌学的検査所見を解析した。成果の一端を 2018 年度は本研究班・班会議で公表した、また、2019 年度には 5 月に開催予定の第 92 回日本内分泌学会学術総会で発表予定である

### E. 結論

患者登録データベース(レジストリ)を構築し、約 100 例が登録された。

### F. 健康危険情報

なし

### G. 研究発表

#### 1. 論文発表

なし

#### 2. 学会発表

齋藤 洗平, 三石 正憲, 税所 芳史, 栗原 勲, 宮下 和季, 小林 佐紀子, 横田 健一, 武田 利和, 宮越 敦, 目黒 周, 伊藤 裕「妊娠糖尿病を契機に診断されたクッシング症候群合併妊娠の 1 症例」第 55 回日本糖尿病学会関東甲信越地方会(2018.1、新潟(2019 年 5 月予定)

方波見卓行、他 わが国における副腎癌

非合併副腎性顕性クッシング症候群の

診療実態:ACPA-J 研究 第 92 回日本内分泌学会学術総会

### H. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む。)

#### 1. 特許取得

なし

#### 2. 実用新案登録

なし

#### 3. その他

なし